

# コンゴ民主共和国における新型コロナウイルス感染症の 観光業とMbaliコミュニティへの影響評価と復興 —ポノボ・エコツーリズム振興を通じて、絶滅危惧種の保護と持続可能な農村開発の両立を実現する

活動地域  コンゴ



ポノボの棲む森の撮影に向かうドローン

## 課題

コンゴ民主共和国では長年の政情不安により内陸部の経済は停滞し、住民は森林資源への依存度が高い。生物多様性を保全しつつ住民の生活改善を図ることが喫緊の課題である。

## 目標

地元住民により設立されたNPOが主導するエコツーリズムを振興し、絶滅危惧種であるポノボをはじめとした野生動物の保全と、住民の収入の安定化を目指す。



## 今後の展望

ポノボの観察体制は整い始めているため、それ以外のエコツアーメニューの充実と多様化を進める。地元住民と交流し、豊かな地域住民の文化に触れることができるとも提案したい。

つづける助成

1年目

実践

## 活動内容と成果

- DRCのMbali地区で活動するMbou Mon Tour (MMT) によるプロジェクト開始の周知、ポノボ保護の普及啓発支援
- MMT主催の環境教育支援 (7村約200人)
- エコツアー各種研修会支援
  - 接客研修 (7村35人)、土産物作成研修 (7村14人)
- 現地と繋ぐオンライン交流イベント3回実施
  - ZoomとYouTubeライブでMMTメンバーが保全活動や地域を紹介 (延べ参加・視聴者約160人)
- 現地視察実施
  - ポノボの観察状況、ツアー客受入体制等を確認、宣伝素材撮影用ドローン貸与



ポノボの人づけ状況確認の様子

オンラインイベント  
開催数

3回

現地普及啓発・  
研修延べ参加人数

約250人

今年度計画の達成度

80%

全体計画の達成度

40%

## 苦勞した点と工夫した点

### ■苦勞した点

新型コロナウイルスのパンデミックの先行きがなかなか見通しが立たず、年明けまで現地視察を履行できなかったため、プロモーションが遅れた。

### ■工夫した点

オンライン交流イベントの回数を増やし、現地の事情に詳しい日本人スタッフが通訳し、現地のNPOメンバーの言葉を伝えた。

〒240-0113  
神奈川県三浦郡葉山町長柄  
459-1-201

電話：070-4486-6609

E-mail：admin@uapacaa.org /  
communi@uapacaa.org

HP：https://www.uapacaa.org

